

2028年度 公立沖縄北部医療センター開院予定!!

いつでも安心して満足できる医療を提供し、地域住民から信頼される病院へ



(イメージ)

北部医療圏は、広い面積に離島や過疎地域を抱え、慢性的な医師不足、診療の制限・休止、患者の流出がある一方、やんばるの森などの自然や観光リゾート地を訪れる観光客も多く、病気や事故等の心配なく滞在できるよう、地域完結型の医療提供体制を整備することが求められていました。

そのような背景のなか、北部地域の2つの急性期病院（北部地区医師会病院と沖縄県立北部病院）を統合し、新たに「**公立沖縄北部医療センター**」として**2028年度に開院**することになりました。

地域完結型の急性期・専門医療のほか、公的病院として、救命救急・災害・集中治療・感染症・周産期・小児・がん・離島へき地診療・緩和ケアを担います。また、現在北部地区医師会病院が行っている健診事業や透析医療も引き継がれます。県内の大学や専門学校とも連携して医師や看護師、医療技術職の育成にも積極的に取り組んでいきます。

病床数
450床

高度急性期・急性期	386床	ICU・CCU(集中治療室)	10床	
回復期病床	地域包括ケア病棟	48床	HCU(高度治療室)	12床
	緩和ケア病棟	14床	NICU(新生児集中治療室)	6床
感染症病床(*)	2床	GCU(新生児回復期治療室)	6床	
総病床数	450床	地域救命救急センター	10床	

(※) 感染症患者が大幅に増えた場合には、病床の一部を感染症対策対応病床に転換し、感染症患者の受け入れができる体制を整えます。

診療科
34科

内科、総合診療科(※院内標榜)、救急科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、リウマチ科、腎臓内科、感染症内科、腫瘍内科、内分泌代謝科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、精神科・心療内科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、リハビリテーション科、臨床検査科

133 医師
216 医療技術者
540 看護師
382 事務職・他

上記職員数は整備基本計画段階での想定であり、今後、変動する可能性があります。

公立沖縄北部医療センターに関する情報は、
こちらから



臨床研修医
募集案内

地域で学ぶ、専門も学ぶ

— 自分のペースで成長できる環境がここに —

公益社団法人 北部地区医師会



北部地区医師会病院

— Okinawa NagoCity —